

HSK

なんれんとかち

No.40

昭和48年1月13日 第三種郵便物認可
HSK通巻第 376 号

2003年7月10日発行
毎月10日発行 (一部100円)
(会費・協力会費に含まれています)

編集 (財) 北海道難病連十勝支部
発行 北海道身体障害者団体
定期刊行物協会 (HSK)



(財) 北海道難病連十勝支部

目 次

1. 北海道難病連 2003 年度総会出席報告	1
2. 2002 年度 活動内容報告書	2
3. 2002 年度 支部決算報告書	3
4. 2003 年度 支部事業計画	5
5. 2003 年度 支部会計予算書	6
6. オストミー医療講演のお知らせ	8
7. ALS 北海道支部 十勝地区交流会開催のご案内	9
8. 北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会十勝支部設立総会 及び「医療講演会」「患者交流会」 北海道脊髄小脳変性症友の会「交流会」	10
9. 第 9 回 十勝支部合同レクリエーションのご案内	11
10. 股関節鍛え転倒予防 座位での運動	12
11. 事務局からのお知らせ	13
12. 2003 年度 北海道難病連十勝支部役員名簿	14
13. 新任の挨拶	15
14. 広告（法改正にともなう介護タクシーの料金変更）	16

北海道難病連 2003 年度総会出席報告

支部長 山崎 富士夫

北海道難病連 2003 年度の総会は、5 月 17 日札幌市ホテルユニオンにおいて開催されました。翌 18 日は、全道支部協議会が行われました。十勝支部からは、山崎の他に評議員の早川と、加藤が出席いたしました。

第 1 日目は第 134 回理事会と第 21 回評議員会が並行して行われました。第 1 号議案「2002 年度の活動をふりかえって」では、北海道内の活動にとどまらず、厚生科学審議会疾病対策部会に設けられた難病対策委員会に初めて患者団体代表も参加（オブザーバー）できたことが報告されました。主な事項を箇条書きにしますと、

- ① 新年度から低所得者世帯に対する配慮として自己負担について一定の改善がなされた。
- ② 一方で一定以上の所得のある世帯は増額になる。
- ③ 難病対策予算は患者団体の必死の活動によって 71 億円の増額になりました。
- ④ 今回の見直しで最も注目されるのは、概ね 3 ヶ年の間に全国 47 都道府県に難病相談・支援センターが整備される。以上、全国情勢の重要なこと 4 点です。

この他には、北海道難病センターが新しくなったこと。北海道内での難連の活動状況が報告されました。改めて各地方においても、署名活動や資金活動、行政との連携などが重要であると感じました。

第 6 号議案の 2003 年度の活動方針は、提案どおり承認されましたが、その中で特に支部の活動に関連することを報告します。

- ① 部会・支部の活動の充実と向上のために、経理の改善向上。相談活動と難病連相談室との連携の強化。
- ② 機関誌「なんれん」の年 3 回刊行をめざす。
- ③ 30 周年記念全道集会を成功させ、記念企画事業に取り組み、活動を充実させる。

以上、要点のみ報告いたします。

2002年度 活動内容報告書

活 動 内 容			参加人数	備 考
1 会議(役員会)	月 日	場 所		
拡大役員会	5月19日	とかちプラザ	10名	各部会代表者及び担当者
第1回役員会	7月14日	支部事務所	7名	年度活動計画決定
第2回役員会	9月29日	支部事務所	7名	患者会のない患者の集い
第3回役員会	12月22日	支部事務所	10名	地区役員会・バザー・新年会他
第4回役員会	3月2日	支部事務所	8名	機関誌発行・募金活動他
2 諸活動(講演会・研修会・その他)				
IBD部会医療講演会	8月19日	十勝支庁4階	30名	十勝地区部会発足準備会主催
勤医協健康祭り	9月8日	勤医協老健センター	7名	バザー出店
患者会のない患者の集い	10月6日	とかちプラザ	26名	十勝支部主催
街頭署名活動	10月13日	藤丸デパート前	9名	
帯広ふれ愛まつり	11月17日	総合福祉センター	5名	バザー出店
道東地区役員研修会	1月24. 25日	根室市総合文化会館	4名	北海道難病連主催
募金箱回収	12月末日		2名	
署名用紙回収	3月末日		2名	
3 機関誌・ニュース発行			発行部数	
機関誌「なんれんとかち」38号 9月10日発行			1100部	2002年度活動計画他
機関誌「なんれんとかち」39号 3月10日発行			1100部	2002年活動の総括
4 相談活動		相談件数	5 その他	
電 話	約 55件		十勝支部では福祉機器に関する事業を 中断しているため札幌の本部事務局にて 対応をさせていただいております。	
手 紙	約 2件			
来 訪	約 25件			
訪 問	約 10件			

財団法人 北海道難病連

2002年度
支部決算報告書

自：2002年 4月 1日

至：2003年 3月31日

支部名 十勝支部

収入の部

科	目	2002年度予算	2002年度決算	備 考
支部運営補助金		¥182,250	¥182,250	道難病連助成金
市町村補助金		¥200,000	¥200,000	
その他の助成金		¥0	¥0	
参加費収入		¥0	¥12,000	
寄付金収入		¥0	¥83,600	後藤氏・中谷氏・西原・神谷
協力会還元収入		¥50,000	¥67,500	道難病連協力金
募金箱還元金収入		¥15,000	¥19,479	道難病連募金箱
署名募金還元金収入		¥5,000	¥6,651	JPC国会請願署名募金
販売事業収入		¥30,000	¥110,683	お正月飾り・リサイクル販売等
その他の事業収入		¥30,000	¥15,200	全道集会広告還元金
受け取り利息収入		¥0	¥1	
雑収入		¥40,000	¥33,611	機関誌広告・コピー代等
難病連事業参加助成金収入		¥90,000	¥41,700	
支部管理収入		¥0	¥0	
商品販売収入		¥0	¥0	
立替金収入		¥0	¥16,215	
積立金取崩収入		¥120,000	¥100,000	
前年度繰越金		¥125,922	¥125,922	
収入合計		¥888,172	¥1,014,812	

支出の部

科	目	2002年度予算	2002年度決算	
会議費		¥125,000	¥76,251	
支部役員会		¥35,000	¥30,551	
本部会議費		¥70,000	¥34,000	
その他の会議費		¥20,000	¥11,700	

科 目	2002年度予算	2002年度決算	備 考
事業費	¥385,000	¥333,221	
地 区 集 会 費	¥0	¥0	
全 道 集 会	¥80,000	¥39,000	
医 療 講 演 会	¥0	¥0	
検 診 相 談 会	¥0	¥0	
機 関 紙 ・ 誌 費	¥50,000	¥68,203	
研 修 会 費	¥80,000	¥89,873	
レ ク ・ 交 流 会	¥20,000	¥29,556	患者会の無い患者・家族の集い
地域部会援助費	¥100,000	¥80,781	〆飾り販売還元金・市補助金
相 談 員 補 助	¥0	¥0	
活 動 費	¥50,000	¥21,378	
負担金・分担金	¥0	¥0	
H S K 負担金	¥5,000	¥4,430	
維持運営費	¥378,172	¥416,947	
事 務 局 費	¥220,000	¥253,102	家賃13000円×12を含
事務消耗品費	¥5,712	¥13,605	
通 信 費	¥1,500	¥780	
水 ・ 光 熱 費	¥0	¥0	
資 料 費	¥1,000	¥0	
雑 費	¥500	¥0	
クレジットコピー器	¥89,460	¥89,460	
交 通 費	¥60,000	¥60,000	5000円×12 1名分
商 品 仕 入 れ	¥0	¥0	
積 立 金 支 出	¥0	¥100,000	
立 替 金	¥0	¥16,215	
次 期 繰 越 金	¥0	¥72,178	
支 出 合 計	¥888,172	¥1,014,812	

2003年度 支部事業計画

予定月日	行事計画・行事名	会 場	予定参加 数	備 考
5月17 ・18日	北海道難病連総会出席	難病連本部	3名	支部長・評議委員
6月15日	支部拡大役員会	とかちプラザ	15名	各支部代表・役員
7月5日	役員会	支部事務所	13名	機関紙発行他
7月10日	機関誌発行	デジタル工房	10名	1050部発行
8月2 ・3日	全道集会参加	札幌市	20名	帯広市福祉バス
8月31日	十勝健康祭り参加(勤医協)	勤医協老健センター	7名	リサイクルバザー出店
8月30日	第1回募金箱回収		1名	
9月13日	役員会	支部事務所	13名	街頭署名活動他
9月21日	合同レクリエーション	しみず温泉フロイデ	25名	
10月12日	JPC街頭キャンペーン	藤丸デパート前	6名	
10月26日	支部役員会	支部事務所	10名	事業実施状況報告等
11月16日	正月飾りの販売開始			
12月上旬	ふれ愛まつりバザー参加	総合福祉センター	5名	障害者の日記念行事
12月7日	支部役員会	支部事務所	10名	事業実施状況報告等
1月下旬	支部・デジタル合同新年会	未定	20名	
1月24・ 25日	道東地区役員研修会	未定	5名	標茶弟子屈支部担当
2月22日	支部役員会	支部事務所	13名	
3月10日	機関誌発行	デジタル工房		1050部発行
2月中旬	署名及び第2回募金箱回収			

財団法人 北海道難病連

2003年度
支部会計予算書

自：2003年 4月 1日

至：2004年 3月31日

支部名 十勝支部

収入の部

科 目	2002年度決算	2003年度予算	備 考
支部運営補助金	¥182,250	¥182,250	道難病連助成金
市町村補助金	¥200,000	¥200,000	
その他の助成金	¥0	¥0	
参加費収入	¥12,000	¥20,000	個人負担金
寄付金収入	¥83,600	¥30,000	
協力会還元収入	¥67,500	¥50,000	道難病連協力金
募金箱還元金収入	¥19,479	¥15,000	道難病連募金箱
署名募金還元金収入	¥6,651	¥5,000	J P C 国会請願署名募金
販売事業収入	¥110,683	¥50,000	正月飾り・バザー
その他の事業収入	¥15,200	¥20,000	
受け取り利息収入	¥1	¥0	
雑 収 入	¥33,611	¥8,000	機関誌広告
難病連事業参加助成金収入	¥41,700	¥40,000	
立替金集収入	¥16,215	¥0	
商品販売収入	¥0	¥0	
積立金取崩収入	¥100,000	¥100,000	
前年度繰越金	¥125,922	¥72,178	
収 入 合 計	¥1,014,812	¥792,428	

支出の部

科 目	2002年度決算	2003年度予算	
会議費	¥76,251	¥80,000	
支部役員会	¥30,551	¥35,000	
本部会議費	¥34,000	¥35,000	
その他の会議費	¥11,700	¥10,000	

科 目	2002年度決算	2003年度予算	備 考
事業費	¥333,221	¥315,000	
地 区 集 会 費	¥0	¥0	
全 道 集 会	¥39,000	¥70,000	
医 療 講 演 会	¥0	¥0	
検 診 相 談 会	¥0	¥0	
機 関 紙 ・ 誌 費	¥68,203	¥70,000	
研 修 会 費	¥89,873	¥40,000	
レ ク ・ 交 流 会	¥29,556	¥30,000	
地域部会援助費	¥80,781	¥80,000	
相 談 員 補 助	¥0	¥0	
活 動 費	¥21,378	¥20,000	
負担金・分担金	¥0	¥0	
H S K 負 担 金	¥4,430	¥5,000	
維持運営費	¥416,947	¥397,428	
事 務 局 費	¥253,102	¥230,000	家賃156000円含
事 務 消 耗 品 費	¥13,605	¥15,000	
通 信 費	¥780	¥1,000	
水 ・ 光 熱 費	¥0	¥0	
資 料 費	¥0	¥1,500	
雑 費	¥0	¥928	
クレジットコピー器	¥89,460	¥89,000	
交 通 費	¥60,000	¥60,000	
商 品 仕 入 れ	¥0	¥0	
積 立 金 支 出	¥100,000	¥0	
立 替 金	¥16,215	¥0	
次 期 繰 越 金	¥72,178	¥0	
支 出 合 計	¥1,014,812	¥792,428	

こ あ ん な い

オストミー医療講演のお知らせ

1. 開催日時 平成 15 年 7 月 12 日 (土) 12:30~15:40
2. 開催場所 帯広市総合福祉センター (公園東町 3 丁目 9-1)
1 階 保健指導室 (0155-27-2325)
3. 講師及び開催時間割
12:30・・・受付開始
13:05・・・開会
13:10・・・帯広市徳洲会病院 院長 棟方 隆 先生 講演
演題 「ストマとは？」 ―その増設と管理について―
14:10・・・休憩
14:25・・・旭川厚生病院 認定看護師 秋田 珠実 講演
演題 「ストマ ケアについて」
15:15・・・質疑応答
15:40・・・閉会
4. 参加される方は、当日直接会場受け付けまで (無料)
5. 当会場にて補装具の展示があります。
6. 問い合わせ先

◎ (社) 日本オストミー協会北海道支部

〒074-0422 雨竜郡幌加内町字振興

事務局 川勝 勝 TEL&FAX: 01653-5-2731

主催 (社) 北海道身体障害者福祉協会

共催 (社) 日本オストミー協会北海道支部

ALS（筋萎縮性側索硬化症）北海道支部 十勝地区交流会開催のご案内

- 1、日 時 平成 15 年 7 月 12 日（土） 13：00～16：00
- 2、場 所 「とかちプラザ」視聴覚室 TEL 22 - 7890
- 3、参加対象 十勝地区ALS患者・家族と医療、福祉関係者
- 4、受 付 12:30～13:00
- 5、会 費 日本 ALS 協会北海道支部会員・家族は無料、一般参加者は
資料代として 200 円

記

- 1 支部長挨拶（活動方針及び当面の課題について）
- 2 医療講演
演題 「難病 ALS の在宅療養について」
講師 医療アドバイザー 帯広市厚生病院神経内科
主任医長 保前 英希先生
- 3 患者家族交流及び医療相談活動

連 絡 先

- (1) 日本 ALS 協会北海道支部 事務局 三浦 迪子
〒066-0038 千歳市信濃 4 丁目 4 番 6 号
TEL&FAX0123-23-1032
Email : michi,446@cral.ocn.ne.jp
- (2) 財団法人 北海道難病連 十勝支部 事務局長 成田 愛子
〒080-0015 帯広市西 5 条南 13 丁目 19-2
TEL : 0155-23-6602 FAX : 0155-23-7071

主催 日本ALS協会北海道支部
共催（財）北海道難病連十勝支部

北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会十勝支部設立総会 及び「医療講演会」「患者交流会」

- 1 日 時 平成 15 年 8 月 24 日 (日)
総 会 13 時 30 分～14 時
医療講演会 14 時～15 時
患者交流会 15 時～16 時
- 2 場 所 帯広市福社会館 3 階 A・B 室 (帯広市西 4 条南 9 丁目)
- 3 医療講演会の講師
帯広協会病院 第 1 内科部長 一柳 伸吾 先生

設立準備会事務局担当 広瀬

北海道脊髄小脳変性症友の会「交流会」

長村会長さんより交流会について、「名前も顔も分かりませんが、同じ病気の人の集まりです。これまでやってきたこと、今までやっていること、これからのことなどについて、お喋りしに出かけてみませんか」というメッセージがありました。

皆様方の日頃の悩みや不安を仲間との語らいで少しでも解消させませんか。

日 時 : 平成 15 年 8 月 24 日 10:00～12:00
場 所 : とまちプラザ 303 (和室) 帯広市西 4 条南 13 丁目
参加料 : 無料 家族の方も大歓迎です
連絡先 : 難病連十勝支部 TEL: 0155-23-6602

会長 長村 勝人 011-883-6556

第9回 十勝支部合同レクリエーションのご案内

今年は隔年ごとに開催される合同レクリエーションの年です、支部では福祉バスを用意し、楽しい温泉の日帰り旅行を計画いたしました、介護要員の方も参加します、介助の必要な方もお気軽にご参加下さい。

日 時 平成 15 年 9 月 21 日（日曜日） 9:20-15:30

場 所 しみず温泉フロイデ Tel:01566-2-1126

集合場所 帯広市役所玄関前

日 程			
集 合	出 発	温 泉 着	自 由 時 間
9:20	9:30	10:20	10:20-11:30
昼食・ゲーム	自 由 時 間	現 地 出 発	帯広市役所着
11:30-13:00	13:00-14:00	14:30	15:30

会 費 1 人 1500 円 （当日集めます）
入浴料は 380 円別途料金になります

参加申込 参加希望者は同封の葉書で9月15日までに申し込みください。（50 円切手を貼ってください）

股関節鍛え転倒予防 座位での運動

**準備するものは、“背もたれのある椅子のみ”
座った状態で足踏みをするだけです。**

行う運動は、座った状態で足踏みをするだけです。この運動を1分間に70～80回程度のリズムで3～5分間程度続けると、身体への負荷量はゆったりと散歩するのと同じレベルとなります。

余裕があれば、歩くときと同様に手を振ったり、足踏みで上げた膝を反対の手で軽くたたいたり、拍手をするように手を打ったりすると、毎分80メートル程度のスピードでの歩行と同じ程度の運動量になります。

運動そのものはいたって簡単ですが、実際に5分間も続けると意外とつらい感じがします。特に股関節（足の付け根）の部分につらさを感じる方が多いと思いますが、この部分には“転倒予防”に関係していると言われる「腸腰筋」が有ります。この運動を続けることで腸腰筋の強化にもつながり、一石二鳥の運動です。

北海道では、冬場に転倒して打撲や骨折する方が増えるのですが、これを予防する意味からも、今のうちから足の筋肉を鍛えておきませんか。

今回紹介した座位の運動で、日ごろの運動不足の解消を目指すなら一回当たりの運動時間を1～2か月かけて徐々に増やして、最終的には15～20分間を目標に、転倒予防を兼ねるなら足の上げ下ろしのリズムを少し速くするとより効果的です。

運動が終わった際の感想が「楽だ」から「ややきつい」の程度なら最高です。もちろん「さあやるぞ」と意気込んで始めても構いませんが、テレビを見ながらなど「～しながら」でも構いません。

事務局からのお知らせ

☆ 第30回難病患者・障害者と家族の全道集会

2003年8月2日（土）3日（日）札幌市にて開催されます。

支部では、福祉バスを用意しておりますので、全道集会に参加される方はご利用下さい。

尚、詳しいご案内・申し込みに関しては「機関紙 なんれん」でお届けしますのでご覧下さい。

☆ 全道大会協賛広告・寄付のご協力ありがとうございました。

谷川千恵子 様	エイトブラザ・アルファ― 様	ジェットプリント工房 様	介護ショップアップル 様	さわい循環器内科 様	(株) ランチョエルパソ 様	(株) タム 様	十勝勤労者医療協会 様	愛らんど 様	(株) ナカジマ薬局 様	笹谷建設株式会社 様	高木皮膚科診療所 様	川端 日出夫 様	障害者・児尚之基金理事長	特定非営利活動法人
---------	----------------	--------------	--------------	------------	----------------	----------	-------------	--------	--------------	------------	------------	----------	--------------	-----------

☆ ホームページ開設

支部でホームページを開設いたしました

各部会の活動内容等詳しい情報を発信されたい部会が有りましたら、ご相談下さい。

ホームページアドレス <http://www.octv.ne.jp/~fureai>

2003年度北海道難病連十勝支部役員名簿

NO	役職名	氏名	所属部会	自宅電話	住所
1	支部長	山崎 富士夫	小鳩会		
2	事務局長	成田 愛子	あすなろ会		
3	会計	加藤 健爾	腎臓病		
4	会計監査	荻原 晃	パーキンソン病		
5	会計監査	工藤 良三	小鳩会		
6	運営委員	加藤 富江	二分脊椎症		
7	運営委員	山根 静子	パーキンソン病		
8	運営委員	内藤 雅勝	肝炎		
9	運営委員	早川 正弘	膠原病		
10	運営委員	田中 弘子	リュウマチ		
11	運営委員	中村 鶴子	リュウマチ		
12	運営委員	吉澤 一廣	後縦靱帯骨化症		
13	運営委員	岡崎 由紀夫	腎友会		
評議委員		加藤 富江：早川 正弘（十勝支部役員と兼任・任期2年）			
所在地	難病連十勝支部事務所 〒080-0015 帯広市西5条南13丁目19-2 TEL:23-6602 ふれあいデジタル工房 〒080-0015 帯広市西5条南13丁目19-2 TEL:23-6699 fax:23-7071(共通)				



新任のご挨拶

6月よりデジタル工房で講師を勤めさせて頂く事になりました、
遠藤です。よろしくお願い致します (*^。^*).....

私がパソコンを始めたのは実に最近の話で、MOUS2000一般と
P件2002を習得したばかりで、まだまだ未熟者ですが、二年ほど
IT講習会等の講師を勤めてまいりました経験を生かし、
皆さんと一緒に楽しくパソコンを通じて何かお手伝いが出来たら
良いなと思っておりますので、今後ともヨロシク

お願い致します。

(^_^) (^_^) (^_^) (^_^) 遠藤 喜代美



時が経つのは早いもので、僕がデジタル工房に通い始め
て、一年と三ヶ月が過ぎようとしています。
通い始めた頃よりは少しずつですが、上達してきて？今は
Wordなら一応、人に聞かなくてもやりたい事が出来る
ようになりましたがそれ以外は、まだまだ勉強中です
こんな僕ですが今後ともよろしくお願いします。

加藤 考

パソコン教室受講時間は、下記の通りとなっております。

午前10時10分～午前11時50分

午後 1時10分～午後 2時50分

午後 3時10分～午後 4時50分

沢山の受講お待ち
しております。

ご利用者様 各位

平成 15 年 7 月 吉日

介護保険法改正にともなう 要介護タクシーの料金変更について

ご利用者の皆様におかれましては、日頃より介護サポート中央（中央タクシー）の介護タクシーをご支援ご利用いただき、まことにありがとうございます。

さて、平成 15 年 7 月 1 日以降の介護タクシーの料金についてご説明申し上げます。

当社といたしましては、ご利用者の皆様に安心して、できるだけご負担をかけない料金に決定いたしました。下記の内容になっておりますので、お気軽にご連絡ください。

4 月 1 日よりタクシーメーター料金（ご自宅～病院）が 1,000 円未満の場合、ご利用者のご負担は、1 割負担 100 円（料金減額の場合 60 円または無料）のみとなります。

タクシーメーター料金（ご自宅～病院）が 1,000 円を超える場合は、メーター料金と 100 単位 1,000 円の差額をご利用者にご負担いただくこととなります。

たとえば、ご自宅から通院されている病院までのタクシーメーター料金が 1,250 円の場合、1000 円の 1 割負担 100 円（料金減額等の場合 60 円または無料）および $1,250 \text{ 円} - 1,000 \text{ 円} = 250 \text{ 円}$ 。ご負担合計 $100 \text{ 円} + 250 \text{ 円} = 350 \text{ 円}$ となります。

要介護 4 以上で 231 単位 2,310 円扱いのご利用者も、1 割負担が 231 円（料金減額の場合 139 円または無料）になり、考え方は上記と同様でございます。

なおご利用者の皆様には、通院する病院ごとのご負担額をお知らせいたします。

以上のようになりますので、ご利用をお待ちしております。
ご不明の点があれば当社担当 柳原 健志までご連絡ください。

介護サポート中央 電話番号 23-3106

介護サポート中央
代表 近藤 茂樹
担当 柳原 健志

7つのスローガン

- ☆国と道は、原因の究明と治療法の確立を急いで下さい!!
- ☆全ての難病の治療を公費負担にして下さい!!
- ☆介護手当の支給と通院交通費、付添費の補助を!!
- ☆患者、障害児者の教育の選択権を親と子に!!
- ☆医療過誤、薬害を無くし被害者救済を!!
- ☆北海道の総合的な難病対策の確立を一日も早く!!
- ☆広く道民と手を結び明るい福祉社会を実現させよう!!



財団法人——北海道

難病連

☆私たちの住んでいる地域の医療

地域の福祉

地域の活動を!!

☆難病患者・障害者・高齢者が

安心して暮らせる社会を!!

..... HSKなんれんとかち40

第三種郵便物許可 昭和48年1月13日 2003年7月10日 通巻376号

編集人 (財)北海道難病連十勝支部 支部長 山崎 富士夫

帯広市西5条南13丁目19-2 Tel: 0155-23-6602 Fax: 0155-23-7071

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子